



こんにちは日本共産党です ハ千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第379号

2018年9月3日

発行

日本共産党

ハ千代市議会議員団

ハ千代市大和田新田

312-5

東葉高速鉄道運賃引き下げ署名始まる

「東京からハ千代市の親もとに介護のために来るけれど、往復で2,000円かかるから、そんなには来られない」「緑が丘周辺の住民は、東葉高速鉄道を利用せざるを得ない、国会議事堂まで782円かかるが、東葉は14分乗って504円、その先東京メトロは、40分乗って278円で、その差は歴然」など、声が寄せられています。

東葉高速鉄道運賃は、勝田台駅から西船橋駅の運賃が16.2キロで、なんと630円、北総鉄道とともに、日本一高いともいわれ、鉄道愛好者から、「東葉高額鉄道」と揶揄（やゆ）されているほどです。

駅頭での「東葉高速鉄道運賃引き下げ署名」活動が始まりました。日を重ねるごとに署名をしてくれる人が多くなりました。



日本一高いといわれている東葉高速鉄道の運賃引き下げを実現させたいと思います。

市民と一緒に国交省に支援要請

8月31日、日本共産党市議団は、船橋市議団・千葉県議とともに市民も参加して、東葉高速鉄道への支援を求め、国土交通省に要請を行いました。

東葉高速鉄道は、歴史的には営団地下鉄（東京メトロ）の延伸計画からスタートしたもので、東京周辺地域の輸送力の増強のために国が指導してきたものです。鉄道建設時の債務の利子負担が重くのしかかり、異常な高運賃、自治体の過大な負担の原因になっています。

沿線の宅地開発も進み、利用客が増加し、営業利益で58億円（H29年度決算）ありながら「有利子負債」の返済が運賃引き下げの足かせになっています。

東葉高速鉄道にも無利子融資方式を遡及すべき

東葉高速鉄道の建設事業資金調達は、91%有利子融資の方式を採用しました。2005年開業の「つくばエクスプレス」は、逆に無利子融資で建設されたのです。

要請の中で、無利子融資を遡及（そきゅう）して適用すべきと強く求めました。国交省は「東葉高速鉄道自立支援委員会」で経営動向を見ながら協議したいと答えるにとどまりました。

東葉高速鉄道の運賃引き下げ実現のため、市民と協力して、国への働きかけを続けていきます。